

平成17年12月8日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

12月定例所長会見における千野所長挨拶内容

1年を振り返って

今年は、原子力業界全体で言えば、原子力分野の憲法ともいうべき「原子力政策大綱」が5年ぶりにまとめられ、原子力の推進が改めて確認されるとともに、原子燃料サイクル路線が堅持されました。また、11月には使用済燃料の中間貯蔵を行う新会社「リサイクル燃料貯蔵株式会社」を青森県むつ市に設立するなど、原子力をとりまく環境が一步前進した1年だったと思います。

当発電所としては、この1年間、安全を最優先に発電所を運営して、情報公開の徹底による透明性の確保、現場作業管理の改善や協力企業と一体となった業務品質の向上など、再生活動に一生懸命取り組んでまいりました。その成果は一朝一夕にできるものではなく、まだ「道半ば」ではあるものの、発電所は着実に改善・変革しているという手ごたえを感じた1年でありました。

例えば、ISO9001認証取得に向けて11月末から12月初めにかけて受審した「文書審査」も無事に終了し、予定通り来年1月末には「実地審査」を受審する運びとなるなど、発電所の各部門では品質マネジメントシステムが構築され、日常業務も「計画」、「実行」、「チェック」、それを踏まえた「アクション」、いわゆる「PDCA」が回り始めていると感じています。

当発電所としては、この1年間で築いた足腰をしっかりと鍛え、安全と品質を兼ね備え、地域の皆さまからご信頼いただけるように今後も頑張っていきたいと考えています。

原子力発電所の核物質防護対策の強化について

今月1日から、いわゆる「原子炉等規制法」が改正され、核物質防護の規制が強化されました。これは、国際的なテロ脅威の高まりなどを踏まえて、核物質防護対策を抜本的に強化することがねらいであります。IAEAの最新のガイドラインに対応した防護措置を講ずることになり、改正のポイントとしては設計基礎脅威の策定、核物質防護検査制度の導入、核物質防護秘密の保持義務があり、例えば、原子力事業者やその従業員、さらには行政機関職員などを対象に、核物質防護に係わる秘密情報に守秘義務が規定され、守れなかった場合には罰則が科されることにもな

りました。

一方、当発電所も海上監視を強化する観点から、自主的に海上レーダーを設置することとしました。設置場所や機能などはこれから検討し、来年中には運用していきたいと考えています。

このように、当発電所としても、核物質を扱っている事業者として、警備当局と緊密に連携しながら発電所の監視・警備にあたり、万一の事態に対しても素早く対応する体制を整えるなど、地域の皆さまにもご安心していただけるような発電所をめざしてまいります。

地域とのふれあい活動について

当発電所では、今月5日から「Newsアトム」の愛読者や日頃お世話になっている方のお宅を訪問して、感謝を申し上げるとともに、当発電所に対するご意見をお聴きしています。このような活動は、再生活動の一環として位置づけており、所員が地域に出て地域の皆さまの声を聴き、信頼関係を築くために実施しているものでありますが、発電所を巡る様々な状況をご説明する定期説明会についても、昨年9月の第1回に続いて、来春には2回目を開催したいと考えています。このようなことを通じ、地域の皆さまから忌憚のないご意見やご要望を頂戴して、今後の発電所運営に反映してまいりたいと思っております。

少し気が早いかもしれませんが、今年1年皆さまには大変お世話になりました。来年はISO9001の現地審査や5月にOSARTのフォローアップなど、当発電所のこれまでの取り組みが外部評価される正念場の年でもありますので、引き続き皆さまからもご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

以上

添付) 柏崎刈羽原子力発電所DATE・BOX

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成17年12月)

発電所運転状況

平成17年12月8日

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	第14回定期検査中 H17.6.14~	第13回 H14.9.3 ~ H16.5.14 停止期間 H14.9.3 ~ H16.4.8 (584日) (原子炉起動H16.3.27)	第14回定期検査による停止												【1号機】 ・原子炉冷却材再循環系配管等の溶接部予防保全作業終了。 【2号機】 ・11月22日から11月24日にかけて圧力抑制室の最終点検を実施し、ゴミ(糸くず・テープ片)を回収した。 【6号機】 ・12月10日から第7回定期検査開始予定。(お知らせ済)
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	第11回定期検査中 H17.9.3~	第10回 H15.3.10 ~ H16.8.3 停止期間 H15.3.10 ~ H16.7.2 (481日) (原子炉起動H16.6.28)	第11回定期検査による停止												
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	運転中	第8回 H17.1.18 ~ H17.6.8 停止期間 H17.1.18 ~ H17.5.13 (116日) (原子炉起動H17.5.10)	第8回定期検査による停止												
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	運転中	第8回 H16.8.7 ~ H17.4.20 停止期間 H16.8.7 ~ H17.3.25 (231日) (原子炉起動H17.3.22)	第8回定期検査による停止												
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	運転中	第11回 H17.7.4 ~ H17.11.2 停止期間 H17.7.4 ~ H17.10.8 (97日) (原子炉起動H17.10.8)	第11回定期検査による停止												
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	運転中	第6回 H16.7.10 ~ H16.11.10 停止期間 H16.7.10 ~ H16.10.15 (98日) (原子炉起動H16.10.12)	第6回定期検査による停止												
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	運転中	第6回 H17.3.1 ~ H17.8.2 停止期間 H17.3.1 ~ H17.6.23 (115日) (原子炉起動H17.6.20)	第6回定期検査による停止												

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率 (%) (11月末現在)

11月	74.8%
17年度累計	72.7%
運転開始後累計	77.5%

発電所発電電力量 (MWh) (11月末現在)

11月	4,424,838
17年度累計	34,963,026
運転開始後累計	718,825,518

ドラム缶発生量 (本) (H17年度第2四半期)

当期発生本数	806
貯蔵庫累積貯蔵本数	16,027
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数 (体) (H17年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	11,464
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,257
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	21,821

構内従業員データ (12月1日現在)

従業員数 (人)	東京電力	996	
	協力企業	4,397	
	合計	5,393	
協力企業 地域別比率	県内	柏崎市	54%
		刈羽村	6%
		その他	16%
		小計	76%
	県外	24%	
協力企業社数(社)		528	

来客情報 (11月末現在)

	11月(人)	年度累計(人)
地元	966	11,027
県内	1,847	20,032
県外	4,735	27,175
国外	135	411
合計	7,683	58,645

今後の主なスケジュール

予定日	内容
12月16日・17日	デコパージュ教室(柏崎エネルギーホール)
12月18日	デコパージュ教室(き・な・せ)
12月23日	「き・な・せ」そばうち体験教室(き・な・せ)
12月19日~12月25日	サービスホール de クリスマス(サービスホール)
12月1日~12月28日	サービスホール12月のミニイベント(サービスホール)
1月7日	「き・な・せ」新春餅つき(き・な・せ)
1月12日	次回定例所長会見予定
1月14日・15日	サービスホール de お正月(サービスホール)
1月20日・21日	第114回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
1月5日~1月31日	サービスホール1月のミニイベント(サービスホール)

テレフォンサービス 0180-99-2277
 インターネットホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/kk-np/>

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
 0257-45-3131(代)